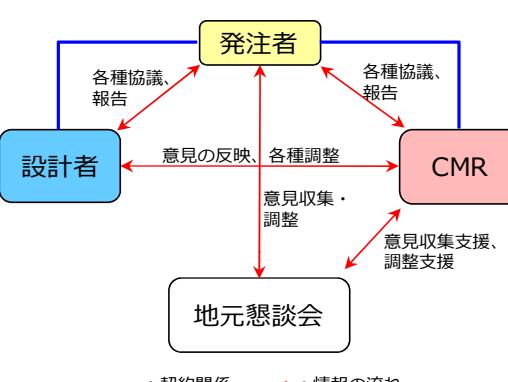
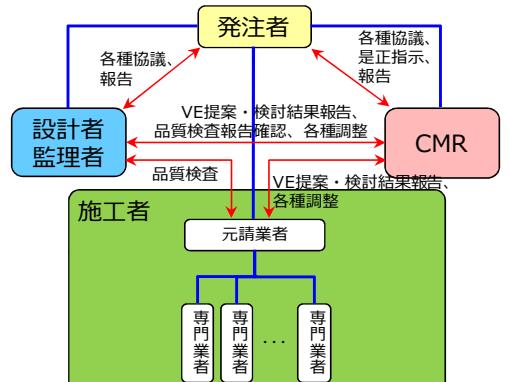
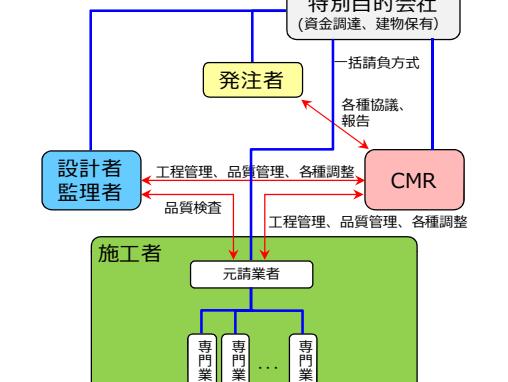
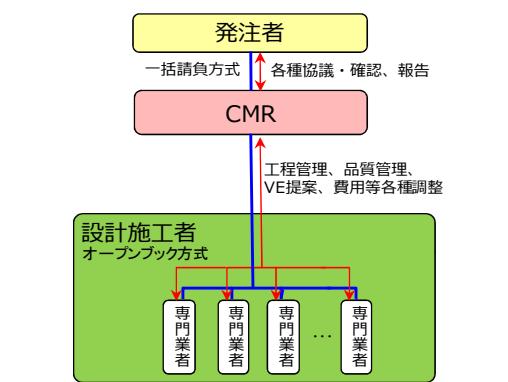
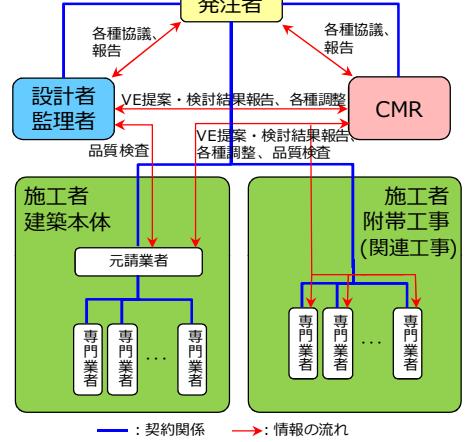
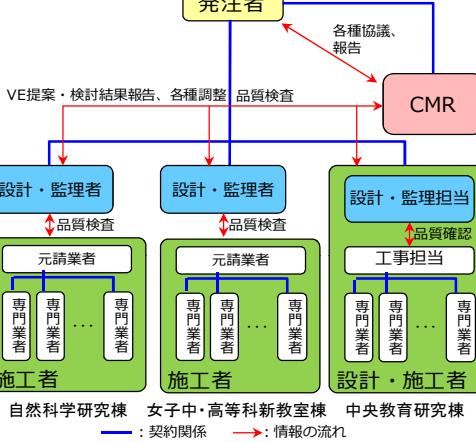
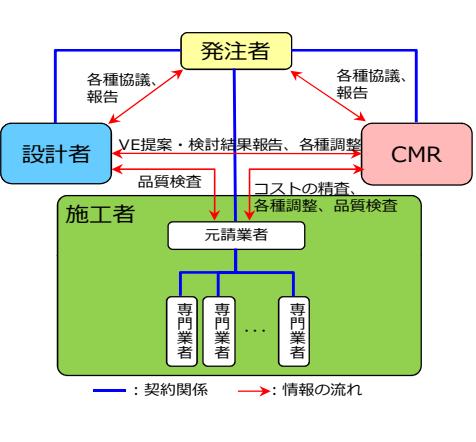
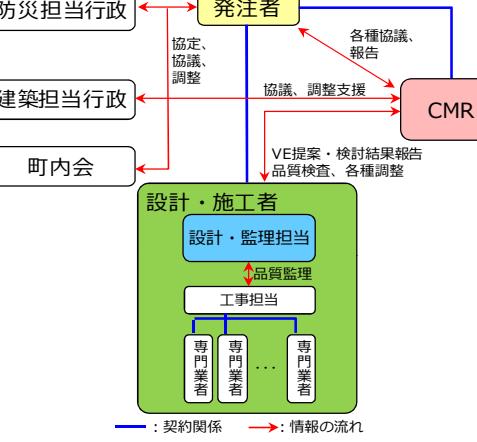
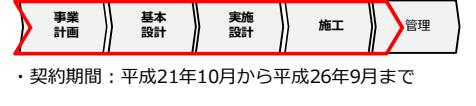
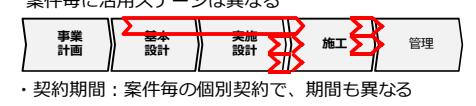
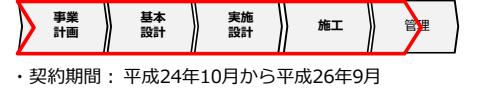


CM方式の活用状況(1／6)

事業名	江戸川区立松江小学校外改築事業	高知工科大学国際交流会館建設事業	大阪府立大学先端バイオ棟・サイエンス棟新築事業	大阪府立大学学舎改修等整備事業
事業主体	東京都江戸川区	高知県公立大学法人	公立大学法人 大阪府立大学	公立大学法人 大阪府立大学
事業概要	区内全106校の区立小・中学校の老朽化への対応を目的として計画的かつ継続的に実施する校舎の長期改築プロジェクトにおいて、パイロット事業として位置付けられた松江小学校外3校の校舎改築事業	大学の国際化に伴う留学生の受入れと国際交流を目的に、世界的な景観賞を受賞した他の建築物と調和するデザイン及び高品質な材料や工法を取り入れて実施した、留学生用宿舎と国際交流施設を有した国際交流会館新築事業	平成17年度の公立大学法人化及び大阪府立大学等3校の再編・統合に伴い策定した施設整備プランに基づき、研究施設の統合と先端化を目的に、同一キャンパス内において同時期に実施した2棟の学舎新築事業	老朽化の目立つ既存の大学学舎の有効活用を基本方針として策定した耐震補強などの施設整備プランに基づき、耐震補強と新たな用途への対応を目的として平成23年度に実施した既存学舎6棟の学舎改修事業
	事業規模（事業費）	改築工事全体 約30億円 うち新校舎 約24億円	6億円	非公開
	事業規模 (面積、延長等)	延べ床面積 約8,500m ² 地上3階 RC造	延べ床面積 2,394m ² 地上4階 RC造	先端バイオ棟：延べ床面積 7,296m ² 地上4階 RC造 サイエンス棟：延べ床面積 7,412m ² 地上4階 RC造 B2棟：延べ床面積 2,346m ² 地上3階 RC造 B4棟：延べ床面積 20,915m ² 地上4階 RC造 B6棟：延べ床面積 2,918m ² 地上4階 RC造 B8棟：延べ床面積 1,673m ² 地上2階 RC造 B9棟：延べ床面積 1,230m ² 地上2階 RC造
	工期	平成23年7月～平成25年10月	平成24年10月～平成25年9月	先端バイオ棟：平成20年1月～平成21年3月 サイエンス棟：平成19年12月～平成21年3月 平成23年7月28日～平成24年3月31日
発注方式	設計施工分離方式	設計施工分離方式	設計施工分離方式	設計施工一括方式
事業の抱える課題	■地域意見を踏まえた計画の立案 ■施工中の学習環境対策 ■学校施設としての仕様・性能の適正管理 ■継続実施に向けた施設建替技術の蓄積	■特殊デザインとコストの適切な調整 ■市場価格をベースにした予定価格の算定 ■施工中の品質検査結果の活用 ■設計・施工段階でのコスト削減	■改築経験のない発注者体制の補完 ■隣接する複数工事間の調整 ■施工者に対する明確な要求水準の提示	■施工中の変更リスクを予算内で調整 ■前後関係にある複数工事間調整による遅延防止 ■発注過程・コストのアカウンタビリティの確保
業務実施体制				
契約概要	発注方式	公募型プロポーザル方式	随意契約方式	公募型プロポーザル方式
	CMR名	明豊ファシリティワークス(株)	(株)アクア	日建設計コンストラクション・マネジメント(株)
	契約金額	約27,000千円	約22,500千円	約35,000千円 (CMFー部分)
CM方式活用ステージ	 ・契約期間：平成21年4月から平成23年8月まで ※事業計画に基本構想・基本計画を含む	 ・契約期間：平成23年11月から平成25年9月まで	 ・契約期間：平成19年2月から平成21年3月まで	 ・契約期間：平成23年7月から平成25年3月まで

CM方式の活用状況(2／6)

事業名	大妻学院本館改築事業	学習院キャンパス総合整備事業	麗澤瑞浪中学・高等学校 校舎等改修事業	湘南白百合学園幼稚園建替事業
事業主体	学校法人大妻学院	学校法人学習院	学校法人廣池学園	学校法人湘南白百合学園
事業概要	「大妻新世紀プロジェクト」に基づく千代田キャンパス再開発計画で実施している、一部キャンパスの集約による学生増加と、施設老朽化への対応を主目的とした複数の建替及び改修事業のうち、最初に実施した本館改築事業	学生数の増加への対応と、最先端の教育施設の整備を目的に、歴史と特徴のあるデザインで統一された大学キャンパス内において、既存学舎とのデザインの調和を図りながら、ほぼ同時期に実施した3棟の大規模な学舎新築事業	建築後30～40年が経過した生徒寮等多数の学校施設を対象として毎年実施する建築、電気、機械設備等の改修事業のうち、2015年度に実施した男子寮改修、水道設備改修、給湯・空調改修等の6施設改修事業	老朽化した園舎を、開放的な保育環境に整備しつつ、地震・津波発生時には園児と共に近隣住民も対象とした避難所として活用できる施設の整備を目的に、地域と連携して実施した園舎建替事業
事業規模（事業費）	非公開	非公開	非公開	非公開
事業概要	事業規模 (面積、延長等) 延べ床面積 22,360m ² (E棟:地上12階、地下1階 F棟:地上7階、地下1階) S,RC造	自然科学研究棟 ：延べ床面積 11,426m ² 地上9階、地下1階 S,SRC造 女子中・高等科新教室棟 ：延べ床面積 13,123m ² 地上5階、塔屋1階 SRC造 中央教育研究棟 ：延べ床面積 12,862m ² 地上12階、塔屋1階 S,RC造	男子寮8棟：延べ床面積 4,291m ² 地上3階 RC造 他19棟の改修工事	述べ床面積 2,352m ² 地上3階、屋上デッキ RC造
工期	1期棟：平成23年11月～平成25年3月 2期棟：平成25年3月～平成26年9月	自然科学研究棟：平成19年12月～平成21年12月 女子中・高等科新教育棟：平成20年9月～平成22年8月 中央教育研究棟：平成21年1月～平成22年3月	毎年の改修工事（現在は平成26年度～29年度事業実施中）	平成25年10月～平成26年9月
発注方式	設計施工分離方式	設計施工分離方式（2棟：自然科学研究棟、女子中・高等科新教室棟） 設計施工一括方式（1棟：中央教育研究棟）	設計施工分離方式等（工事案件による）	設計施工一括方式
事業の抱える課題	■経験のない少人数の発注者体制の補完 ■分割発注した工事間の品質とコストの調整 ■継続する建築事業に展開する技術の蓄積	■発注者体制の補完による複数工事の同時進行 ■特殊デザインとコストの適切な調整 ■短期間に集中する複数工事の調整	■極めて少ない発注体制の補完 ■コストの説明性向上 ■厳しい施工条件での工程管理	■経験のない技術への対応 ■多様な行政手続きの実施 ■設計施工一括方式での品質管理
業務実施体制				
契約概要	発注方式 指名型プロポーザル方式	随意契約方式	随意契約方式	ヒアリング審査
	C MR名 (株)三菱地所設計	日建設計コンストラクション・マネジメント(株)	阪急コンストラクション・マネジメント(株)	(株)三菱地所設計
	契約金額 非公開	非公開	数100千円～数1,000千円/件	非公開
CM方式活用ステージ				

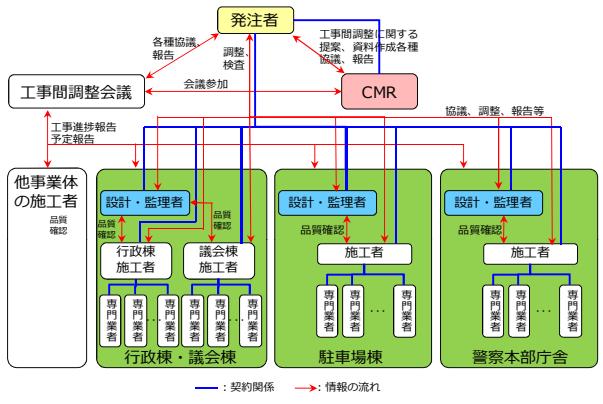
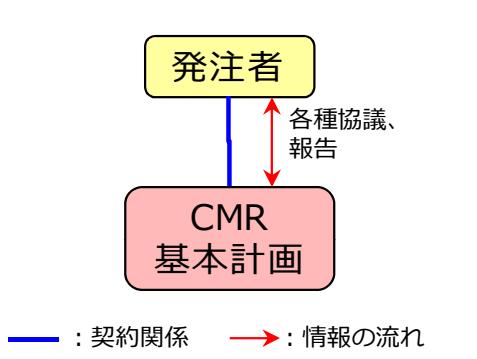
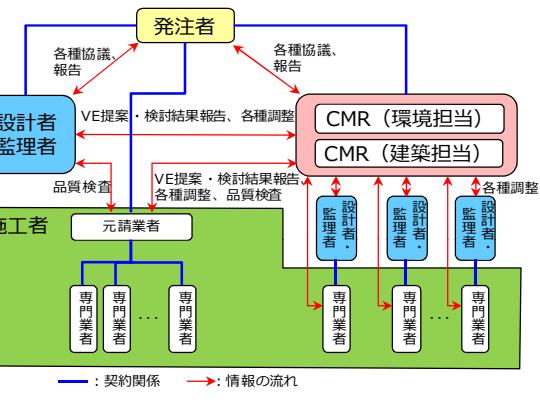
CM方式の活用状況(3／6)

事業名	横浜市立脳血管医療センター改修事業	急性期・総合医療センター等病院施設改修事業	広島市民病院等病院施設改修事業	市立藤井寺市民病院施設整備事業
事業主体	神奈川県横浜市	地方独立行政法人 大阪府立病院機構	地方独立行政法人 広島市立病院機構	大阪府藤井寺市
事業概要	脳卒中対象の専門病院機能に、脊椎脊髄疾患の整形外科治療機能を追加することを目的に、既存病棟の活用により増築を行わず、かつ病院業務を継続しながら新規医療設備に対応する手術室、病室などの機能再配置を行った病院施設改修事業	平成18年度に独立行政法人化された大阪府立病院機構自らが運営する5つの病院を対象に、通常業務への影響を最小限に抑えかつコスト縮減を図りながら、継続的に年間10件以上におよぶ病院施設改修事業	平成26年度に独立法人化した広島市立病院機構が運営する4つの病院を対象に、法人化後の新たな体制で初めて実施した年間10件以上の施設整備・改修工事に係る積算・検査などの業務を民間委託化しながら行った病院施設改修事業	昭和44年以降に増改築してきた既存病院施設の耐震補強や老朽化対策に加え、病院需要の変化と現在の医療ニーズに対応した施設への転換のために、新規整備に比べて低コストで実現した病院施設改修事業
事業規模（事業費）	4.9億円	年間 10数件 約13億円	年平均10数件 10億円程度	約14億円（内施設工事費 約8億円）
事業概要	事業規模 (面積、延長等) 延べ床面積 38,737m ² 地上5階、地下3階 (地上2階から5階において改修) SRC造	急性期・総合医療センター ：延べ床面積 68,831m ² 地上12階、地下1階 RC造 他4棟の改修工事	広島市民病院 ：延べ床面積 76,209m ² 地上11階、地下2階 S,SRC,RC造 他3病院の改修工事	延べ床面積 5,420m ² 地上3階、地下1階 RC,S造
工期	平成24年7月～平成25年10月	毎年10数件の改修工事	毎年10数件の改修工事	平成21年前半～平成22年度末
発注方式	設計施工分離方式	設計施工分離方式	設計施工分離方式	設計施工一括方式
事業の抱える課題	■短い事業期間に対応するマンパワー等の補完 ■病院業務への影響を勘案した改修計画 ■医療関係者からの要望とコストの調整	■極めて少ない発注者体制の補完 ■発注方式、発注先選定方法の標準化 ■工事間調整による品質の統一性確保	■事業実施体制の人的補完 ■改修工事等に係る積算基準等の標準化 ■病院業務の継続と工事間の調整	■休業を伴わない施設整備の実現 ■設計施工一括発注時の技術的評価 ■設計段階での積算コストの検証、削減
業務実施体制				
契約概要	発注方式 随意契約方式	公募型プロポーザル方式	公募型プロポーザル方式	指名型プロポーザル方式
	CMR名 (株)プラスPM	阪急コンストラクション・マネジメント(株)	日建設計コンストラクション・マネジメント(株)	阪急コンストラクション・マネジメント(株)
	契約金額 21,520千円	年間 約35,000千円	非公開	第1期 約 4,000千円 第2期 約 24,000千円
CM方式活用ステージ				

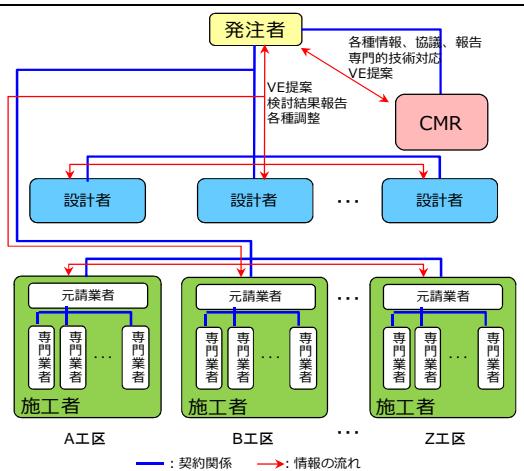
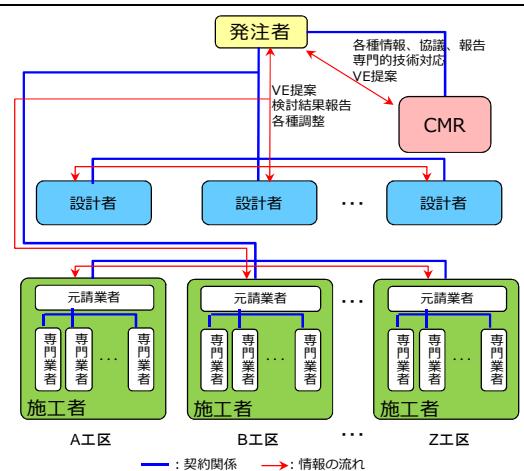
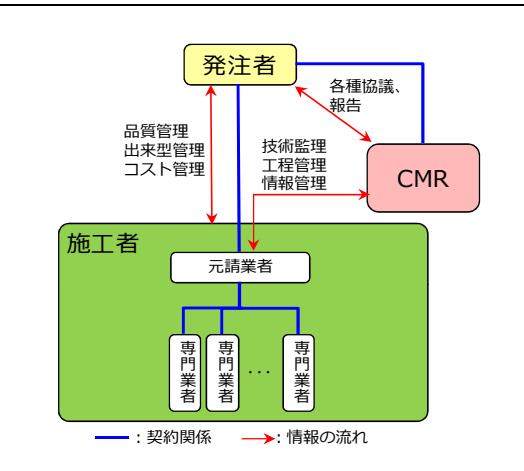
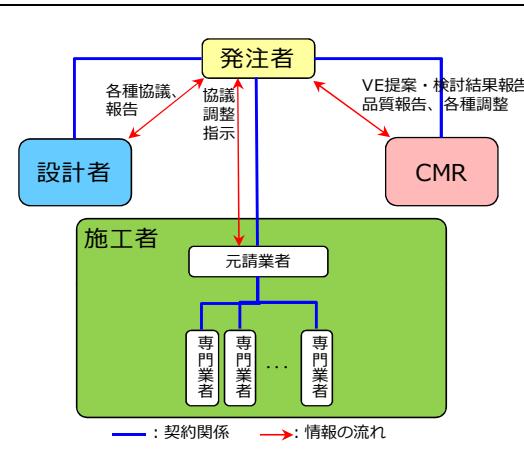
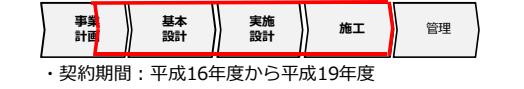
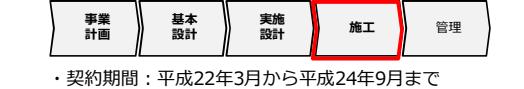
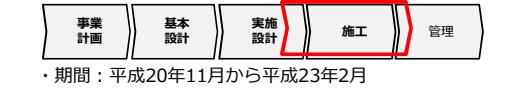
CM方式の活用状況(4／6)

事業名	瀬戸内市民病院新築事業	上白根病院増・改築事業	立川中央病院建設事業	足柄上合同庁舎新築事業				
事業主体	岡山県瀬戸内市	医療法人社団恵生会上白根病院	医療法人財団 立川中央病院	神奈川県				
事業概要	事業概要	昭和46年に建設され老朽化が顕著になってきた瀬戸内市民病院施設を、耐震性に優れ、かつ将来の医療需要に合わせた機能を有する新病院施設とすることを目的に、隣接地を活用しつつ実施している病院建替事業	昭和62年に建設された現病院を対象に、耐震基準や病室スペースなどの病院施設の現行基準に適合し、かつ現在の医療ニーズに必要な機能を備えた地域の急性期病院に転換することを目的として実施した病院増築・改築事業	新たな医療技術への対応、患者の快適性と職員の労働環境向上を目的に、築50年が経過し施設・設備が老朽化した病院施設の建替えを、住宅密集地の狭隘な敷地内において周辺住環境への影響に配慮しつつ、病院業務を継続しながら実施した病院建替事業				
	事業規模（事業費）	総事業費約40億円（建設費は約24億円）	非公開	非公開 契約金額 約31.4億円（設計及び工事費：税込み）				
	事業規模（面積、延長等）	延べ床面積 7,756m ² 地上2階(一部3階、地下ピット有) RC造	増築棟：述べ床面積 5,516m ² 地上5階 RC造 改築棟：述べ床面積 5,215m ² 地上4階,地下1階 RC造	延べ床面積 7,475m ² 北棟：地上4階,地下1階 南棟：地上3階,地下1階 RC造				
	工期	平成27年3月～平成28年6月（予定）	平成24年12月～平成26年4月	平成23年10月～平成26年9月				
	発注方式	設計施工分離方式	設計施工一括方式	設計施工分離方式				
	事業の抱える課題	■設計段階におけるVE等によるコスト削減 ■事業内容・規模に応じた発注方式の選定 ■移転も含めた標準となる工事工程の作成	■最適な工法と発注方法の選択 ■発注者が期待する品質の実現 ■休業を伴わない増改築の実現	■発注者期待の品質を適正コストで実現 ■特殊施工条件下での円滑な工事進捗 ■近隣住民などへの対応				
	業務実施体制	<p>Diagram illustrating the business implementation system for CMR-based bidding:</p> <ul style="list-style-type: none"> Owner (yellow box) has a contractual relationship (blue line) with Designer (blue box) and CMR (pink box). Designer (blue box) has a contractual relationship (blue line) with CMR (pink box). Designer (blue box) has information flow (red arrow) to CMR (pink box) regarding VE proposal, inspection results, and various adjustments. CMR (pink box) has information flow (red arrow) to Designer (blue box) regarding various agreements and reports. CMR (pink box) has a contractual relationship (blue line) with Contractor (green box). Contractor (green box) contains Design-Construction Manager (blue box), Quality Management (blue box), and Construction Management (blue box). It also includes Specialized Contractors (blue boxes). Design-Construction Manager (blue box) has a contractual relationship (blue line) with CMR (pink box). Design-Construction Manager (blue box) has information flow (red arrow) to CMR (pink box) regarding VE proposal, inspection results, and various adjustments. CMR (pink box) has information flow (red arrow) to Design-Construction Manager (blue box) regarding various agreements and reports. <p>Legend: — : 契約関係 → : 情報の流れ</p>	<p>Diagram illustrating the business implementation system for CMR-based bidding with additional roles:</p> <ul style="list-style-type: none"> Owner (yellow box) has a contractual relationship (blue line) with CMR (pink box). CMR (pink box) has a contractual relationship (blue line) with Design-Construction Manager (blue box) and Sub-contractor (green box). Design-Construction Manager (blue box) has a contractual relationship (blue line) with Sub-contractor (green box). Design-Construction Manager (blue box) has information flow (red arrow) to CMR (pink box) regarding VE proposal, inspection results, and various adjustments. CMR (pink box) has information flow (red arrow) to Design-Construction Manager (blue box) regarding various agreements and reports. Sub-contractor (green box) contains Design-Construction Manager (blue box), Quality Management (blue box), and Construction Management (blue box). It also includes Specialized Contractors (blue boxes). Design-Construction Manager (blue box) has a contractual relationship (blue line) with Sub-contractor (green box). Design-Construction Manager (blue box) has information flow (red arrow) to Sub-contractor (green box) regarding VE proposal, inspection results, and various adjustments. Sub-contractor (green box) has information flow (red arrow) to Design-Construction Manager (blue box) regarding various agreements and reports. <p>Legend: — : 契約関係 → : 情報の流れ</p>	<p>Diagram illustrating the business implementation system for CMR-based bidding with detailed roles and future implementation:</p> <ul style="list-style-type: none"> Owner (yellow box) has a contractual relationship (blue line) with CMR (pink box). CMR (pink box) has a contractual relationship (blue line) with Design-Construction Manager (blue box) and Sub-contractor (green box). Design-Construction Manager (blue box) has a contractual relationship (blue line) with Sub-contractor (green box). Design-Construction Manager (blue box) has information flow (red arrow) to CMR (pink box) regarding VE proposal, inspection results, and various adjustments. CMR (pink box) has information flow (red arrow) to Design-Construction Manager (blue box) regarding various agreements and reports. Sub-contractor (green box) contains Design-Construction Manager (blue box), Quality Management (blue box), and Construction Management (blue box). It also includes Specialized Contractors (blue boxes). Design-Construction Manager (blue box) has a contractual relationship (blue line) with Sub-contractor (green box). Design-Construction Manager (blue box) has information flow (red arrow) to Sub-contractor (green box) regarding VE proposal, inspection results, and various adjustments. Sub-contractor (green box) has information flow (red arrow) to Design-Construction Manager (blue box) regarding various agreements and reports. <p>Legend: — : 契約関係 → : 情報の流れ</p> <p>[H28.11以降実施予定部分]</p>				
契約概要	発注方式	一般競争入札方式	随意契約方式	随意契約方式				
	CMR名	(株)アクア	(株)山下ピー・エム・コンサルタンツ	(株)プラスPM				
	契約金額	6,960千円	非公開	非公開				
CM方式活用ステージ	事業計画	基本設計	実施設計	施工				
	施工	管理	施工	管理				
・契約期間：平成25年10月25日から平成26年3月末まで		事業計画	基本設計	実施設計	施工	管理	施工	管理
・契約期間：平成23年11月から平成26年4月まで		事業計画	基本設計	実施設計	施工	管理	施工	管理
・契約期間：平成22年6月から平成26年9月まで		事業計画	基本設計	実施設計	施工	管理	施工	管理
・契約期間：第1段階 平成26年11月から平成27年3月 第2段階 平成27年6月から平成30年3月(工事完了まで)		事業計画	基本設計	実施設計	施工	管理	施工	管理

CM方式の活用状況(5／6)

事業名	長崎県庁舎等整備事業	横浜市新市庁舎整備事業	千曲市新庁舎等建設事業	J R 神田万世橋ビル新築事業
事業主体	長崎県	神奈川県横浜市	長野県千曲市	東日本旅客鉄道株式会社 事業創造本部
事業概要	現庁舎の老朽化、狭隘な使用空間、県庁機能の立地の分散等による課題への対応に加え、防災拠点施設としての耐震性能の確保を目的として、漁港関連施設などの建設と同時期に同一敷地内において実施している県庁舎新築事業	現市役所の老朽化対策に加え、市役所機能が民間ビルなどに分散配置されていることに伴う市民サービス・業務効率の低下、多大な賃借料負担の是正、災害対策機能の強化などを目的に、新庁舎を超高層ビルとして整備する庁舎新築事業	平成15年の3市町合併後も継続利用している旧3庁舎の老朽化と耐震性不足への対応および市役所機能の集約による業務の効率化、利用者サービス向上を目的として、他の施設（体育館の建替、立体駐車場の建設等）と同時に実施する庁舎等新築事業	都心部の旧鉄道駅跡地を再開発した賃貸式のオフィスビル整備事業であり、他賃貸ビルとの競争性優位に向けて高い環境性能の確保をコンセプトとした新たな価値創造を行った超高層オフィスビル新築事業
	事業規模（事業費） 423億円（設計・工事費のみで366億円） (漁港関連施設事業を除く)	約719億円（予定価格）	概算事業費 約99億円 (建設・解体・外構工事等：税抜き)	非公開
	事業規模 (面積、延長等) 行政棟：延べ床面積 46,565m ² 地上8階 RC造 議会棟：延べ床面積 6,699m ² 地上5階,塔屋1階 RC造 駐車棟：延べ床面積 11,639m ² 地上3階 RC造 警察棟：延べ床面積 21,734m ² 地上8階 RC造（一部S造）	延べ床面積 約140,500m ² 地上32階地下2階 S造 新庁舎、新体育館：延べ床面積 18,768m ² (新庁舎) 地上5階 (新体育館) 地上2階 S造 立体駐車場：延べ床面積 4,146m ² 地上3階 S造	延べ床面積：28,498m ² 地上20階,塔屋2階,地下2階 S造	
	工期 平成27年1月～平成29年9月（予定）	平成29年夏～平成32年1月（予定）	平成28年6月～平成31年3月（予定）	平成22年6月～平成25年1月
発注方式	設計施工分離方式	設計施工一括方式	設計施工一括方式	設計施工分離方式
事業の抱える課題	■複数工事間の調整 ■完成後の移転も含めた全体工事工程の調整 ■工事間調整ノウハウの蓄積	■庁舎・商用の複合用途の設計計画の調整 ■発注者が求める要求水準の確保 ■標準積算がないコストの妥当性評価 ■設計施工一括発注先の適切な評価	■設計施工一括発注先の選定 ■基本設計段階におけるコスト縮減 ■設計施工一括発注方式によるコスト縮減	■大規模建築に対する設計・工事の技術的支援 ■オフィスビルとしての付加価値の向上 ■別途工事に対する施工体制の確立
業務実施体制				
契約概要	発注方式	総合評価落札方式	公募型プロポーザル方式	公募型プロポーザル方式
	C M R 名	日建設計コンストラクション・マネジメント(株)	(株) 山下ピー・エム・コンサルタンツ/株)山下設計共同体	日建設計コンストラクション・マネジメント(株)
	契約金額	35,990千円	167,966千円	非公開
CM方式活用ステージ	 ・期間：平成27年2月から平成29年9月	 ・期間：平成26年7月から平成28年2月まで（年度毎の契約） 平成28年3月から平成32年3月まで（一括契約を予定）	 ・期間：第1段階 平成27年3月末から平成28年6月 第2段階 平成28年7月から平成31年3月（予定）	 ・契約期間：平成20年10月から平成25年1月まで

CM方式の活用状況(6／6)

事業名	御笠川河川激甚災害対策特別緊急事業	矢部川災害復旧助成事業	元静岡県クレー射撃場環境対策事業	安永川トンネル新設事業（水源工区）	
事業主体	福岡県	福岡県	静岡県	愛知県豊田市	
事業概要	平成15年に発生した記録的豪雨による御笠川氾濫で、博多市内等で発生した浸水被害を受けて、国の河川激甚災害対策特別緊急事業の認定により実施した、河川10.5kmを対象とした大規模かつ5年という短期間で集中的に実施した河川改修事業	観測史上最大の時間雨量に起因する平成24年の矢部川水系における浸水被害を受けて、施工場所が主として山間部に位置していることによる制約の下、河川施設の復旧と堤防の嵩上げなどによる改良を、国の河川改良復旧事業の認定を受けて5年間の計画で実施している河川改良事業	平成17年に閉鎖した県営のクレー射撃場内に堆積している残留鉛弾による鉛土壤汚染対策を目的として実施した、鉛除去不溶化及び遮水工事等環境対策事業	豊田市の中心市街地の浸水被害解消を目的に、市内を流れる一級河川安永川を対象に実施した全長約2kmの水路トンネル建設事業のうち、土被りが薄くかつ上部が宅地、病院が立地するという特殊条件区間の約250mの水路トンネル建設事業	
事業規模（事業費）	約420億円	約119億円	約6.2億円	約18億円	
事業概要	事業延長 10.5km 護岸工13km、掘削工120万m ³ 、橋梁改築等13橋、堰改築5基	事業延長 35.9km (矢部川、星野川、笠原川) 築堤、河道拡幅、河床掘削、橋梁架替11橋、堰改築2基	施工面積 5.23ha 鉛汚染土壤掘削工 26,000m ³ 汚染土壤搬出量 8,780t	全長約2kmの水路トンネルの内、約250m区間（水源工区）	
工期	平成11年度～19年度 (平成15年度計画変更)	平成24年度～概ね5年	平成22年3月～平成24年9月	平成20年9月～平成23年2月	
発注方式	設計施工分離方式	設計施工分離方式	設計施工分離方式	設計施工分離方式	
事業の抱える課題	■厳しいスケジュールでの完了 ■多数に分割した工事間の調整による品質管理 ■事業の段階的効果の最大化	■大規模・複数工事での潜在的リスクの抽出 ■施工条件変更によるコスト増の抑制 ■厳しい施工条件下での工程遅延の回避	■一時的な専門技術の発注者体制の補完 ■施工進捗の確実なモニタリング体制の確保 ■多様な関係者間の円滑な調整	■特殊技術評価を含めた施工者の選定 ■追加工法の専門的評価によるコスト抑制 ■工区内住民、病院などへの細かな配慮	
業務実施体制					
契約概要	発注方式 CMR名 契約金額	指名競争入札方式 パシフィックコンサルタンツ(株) 約40,000千円	指名競争入札方式 (株)ニュージェック 約28,000千円	公募型プロポーザル方式 一般社団法人 日本建設機械施工協会 施工技術総合 46,872千円	随意契約方式 一般社団法人 日本建設機械施工協会 施工技術総合 約20,000千円
CM方式活用ステージ	 ・契約期間：平成16年度から平成19年度	 ・契約期間：平成27年8月から平成28年3月まで	 ・契約期間：平成22年3月から平成24年9月まで	 ・期間：平成20年11月から平成23年2月	